TOSHIBA

東芝デジタルネットワークレコーダー

RD-H2

RD-Style

簡単ガイド

―接続／設定―

基本的な接続と設定について説明しています。

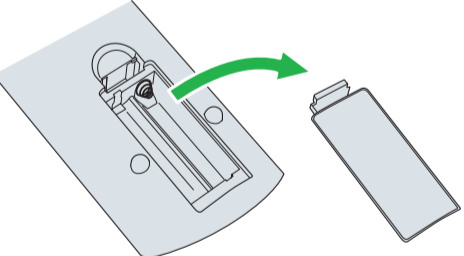
本機とテレビを接続しましょう

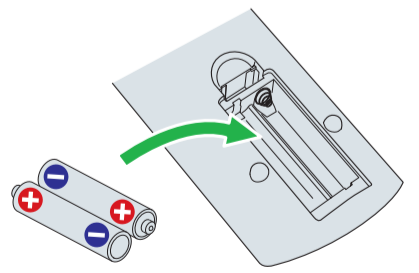
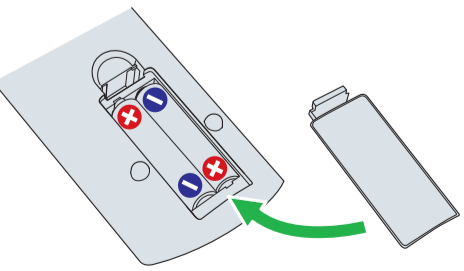
1 箱の中身を確認します

本体 1台

ワイヤレスリモコン 1個
(単四乾電池2個)

同軸ケーブル(75Ω) 1本

映像・音声接続コード 1本

(クロスケーブル)
LANケーブル 1本

- 本紙（簡単ガイド・接続／設定）
- 基本操作ガイド
- 取扱説明書 - 準備・簡単操作編
- 取扱説明書 - 操作編

3 リモコンに乾電池を入れます

① ふたをはずす

② 乾電池を入れる

③ ふたを閉める

4 本機のリモコンでテレビを操作するには

（初期設定は「東芝00」に設定されています。）

① 「モード」を押したまま、テレビのメーカー番号を番号ボタンで入力する

メーカー	メーカー番号
東芝	00
松下A	01
松下B	02
日立	03
三菱	04
シャープ	05
日本ビクター	06

メーカー	メーカー番号
三洋A	07
三洋B	08
ソニー	09
NEC	10
富士通ゼネラル	11
パイオニア	12

② 「モード」から指を離す

メーカー番号が指定されます。

2 アンテナ・テレビと接続します

■ワイドテレビと接続するときは

映像（黄色）のかわりに、S 映像接続コード（市販品）でテレビの S1 映像入力端子と接続します。

➡ 準備・簡単操作編 14 ページをご覧ください。

D 端子付きテレビの場合は、D 端子ケーブル（市販品）で接続する方法もあります。

➡ 準備・簡単操作編 15 ページをご覧ください。

■AVアンプと接続するときは

ドルビーデジタル音声に対応したAVアンプと接続するには、光デジタルケーブル（市販品）で接続します。

➡ 準備・簡単操作編 15 ページをご覧ください。

■ CATV（ケーブルテレビ）

CATV用ホームターミナルがある場合、その取扱説明書をご覧ください。

➡ 準備・簡単操作編 17 ページをご覧ください。

■ BS 放送や CS/BS デジタル放送

本機は、BS放送やCS/BSデジタル放送を受信できません。別途外部チューナーや、チューナー内蔵テレビと接続してください。

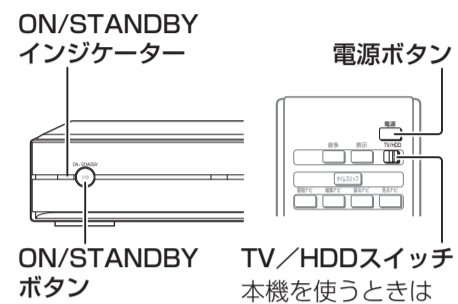
➡ 準備・簡単操作編 16 ページをご覧ください。

79101483
Ⓗ PM0023872010

本体の設定をしましょう

1 電源を入れる

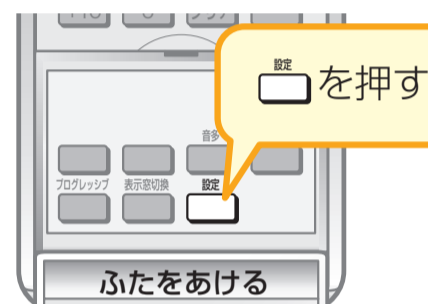
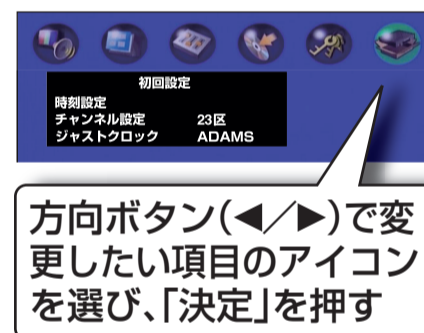
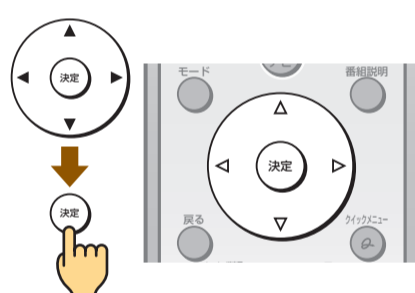
本体の ON/STANDBY または リモコンの 電源 を押す

電源がはいると、本体のON/STANDBYインジケーターが、赤（待機状態）から緑（電源入り状態）に変わります。画面に「Loading」のマーク（アイコンと呼びます）が表われ、本機が使えるまでの準備状態であることを示します。

●電源を切るには…

本体の「ON/STANDBY」またはリモコンの「電源」を押す

画面右上に「Unloading」のアイコンが表示され、ON/STANDBYインジケーターが赤に変わり、そのあと電源が切れて待機状態になります。

2 設定をする

●チャンネル設定
●テレビ画面形状

設定が終了したら、もう一度「設定」を押します。

このような絵記号をアイコンと呼びます。

方向ボタン（◀/▶）で変更したい項目のアイコンを選び、「決定」を押す

チャンネル設定

1. 「初回設定」を選び「決定」を押す

2. 「チャンネル設定」を選び「決定」を押す

3. 「地域選択」を選び「決定」を押す

4. お住まいの県を選び、「決定」を押す

5. お住まいの地域名を選択し、「決定」を押す

東京23区の場合

時刻設定について

本機の時計が正しく設定されていない場合は ➡ 準備・簡単操作編 23 ページの操作方法で設定してください。

テレビ画面形状の設定

1. 「映像・音声設定」を選び、「決定」を押す

2. 「TV画面形状」を選び、「決定」を押す

3. 接続しているテレビに合わせて設定し、「決定」を押す

●テレビの画面形状について

4：3LB：
従来の4：3テレビに本機を接続しているとき。

ワイド映像を再生するとき、上下に黒い帯を付けて正しく見えるようにします。（LB=Letter Box（レターボックス））

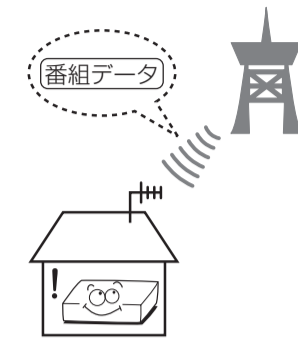
4：3 ノーマル：
従来の4：3テレビに本機を接続しているとき。

ワイド映像を再生するとき、テレビ画面全体に表示します。
画面の片側または両側の映像部分がカットされます。

16：9 ワイド：
16：9 ワイドテレビに本機を接続しているとき。

16：9 シュリンク：
16：9 ワイドテレビに本機を接続しているとき。

4：3の映像を再生したときに、左右が伸びて表示される場合は、この設定にします。
左右に帯がつきますが、正しく見えます。
プラズマテレビでこの状態の映像を長時間ご覧になると、画面に焼付きを生じることがあります。
プラズマテレビには、帯の部分を明るくして焼付きを軽減する機能が付いている場合がありますので、テレビの取扱説明書をお読みの上、その設定されることをお勧めします。

3 番組表の設定をする

番組表について

番組表のデータは、地上波とインターネットから取り込むことができますが、ここでは地上波（ADAMS）からデータを取り込むための設定を説明します。番組表を利用することで、録画予約が簡単にできるようになります。

※ ADAMS ＝ TV-Asahi Data and Multimedia Service

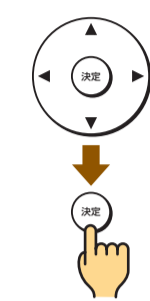
- **テレビ朝日系列の地上アナログ放送の電波から送信される番組データを、アンテナを通して自動受信します。**

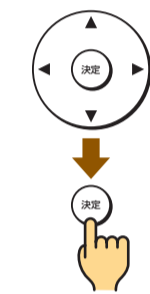
※テレビ朝日系列を受信できない地域では、ADAMS からのデータを利用できません。

ADAMSの特長は?

- インターネット環境がなくても、番組データが取り込めます。
- 8日分の番組データを取り込みます。
  （地域によっては 2 日分のデータや、提供されていない場合があります。）
- 1日2回の選択した時刻に番組データを自動受信します。
- テレビの放送波（地上アナログ放送）を利用して、本機の時刻を自動調整します。

番組データを取り込めないときは…

通常はチャンネル設定を行なうと ADAMS を受信できますが、番組データが取り込めない場合は ➡ 準備・簡単操作編 32 ページをご覧になり、以下の設定を確認してください。

「ADAMS設定」の「受信確認」を選ぶ

- 「受信確認」を押すと、番組データの受信が可能かどうかを確認し、メッセージを表示します。（受信確認には最大で約 5 分かかります。）
- 受信確認ができなかった場合は、受信チャンネルの確認をしてください。

受信チャンネル（チャンネルポジション）を確認し、「決定」を押す

本機をお使いになっている地域のテレビ朝日系列のチャンネル（ADAMSを受信するチャンネルポジション）を選択します。

参考 DVD 互換モードの設定

どんなときに設定するの？
本機で録画したタイトルを、後からネット de ダビング対応機器にダビングして、DVD-R/RW（Videoモード）に保存するとき。

本機に接続したネット de ダビング対応機器などで DVD-R/RW（Video モード）にダビングする場合、DVD-Video 規格による制約があります。
そのため、ダビングする前に以下の設定をしておく必要があります。（他のプレーヤーなどで再生するために必要な設定です）

■設定のしかた

1. 設定を押す
   設定が終了したら、もう一度「設定」を押します。
2. 「録画機能設定」を選び、「決定」を押す

3. 「Videoモード記録時設定」を選び、「決定」を押す
4. 方向ボタン（◀/▶）で内容を選んだ後、「決定」を押す

●DVD互換モード

DVD-Video規格によって、DVD-R/RW（Videoモード）の音声は主音声か副音声かのどちらかしか記録できません。

切：
DVD-Video作成を前提としていません。

入(主音声)：
音声多重放送の場合、主音声だけを左、右チャンネルの両方に記録します。

入(副音声)：
音声多重放送の場合、副音声だけを左、右チャンネルの両方に記録します。